

【From Kobe 2020 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに】

2020.2.10. Mutsu Nakanishi



仲間がいる 仲間の元気を活力に!!
お互い 無理せず元気に前向いて
今日も一日 Good Day
多くの人にささえられながらも
元気に過ごしています本当に感謝です
まだ好奇心もある 我が身の健康に感謝しつつ、
また一年前向いて
お互いスクラム組んで 老いを笑顔で



澄み渡る須磨の空 神戸の街・大阪湾がくっきりと。庭先には春の草花 そして梅の花も咲きだして 本当にびっくりするような暖かさ。春もすぐそこに 3月になればすぐ仲間の同窓会・同期会 嬉しい春が待ち遠しい。でも 巷では インフルエンザ・新型肺炎が猛威を奮い、まもなく花粉が飛び交うとの警報も。でも嬉しい春がもうすぐそこに。

毎日のように眺める須磨の海をと 気にかかるのは 気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。今日はどこまで見通せるか・・・もう毎 walk の日課に。



老化・病気など困難に直面している知人や仲間 過酷な災害に見舞われた人たちへ。

いつも 思いをはせています。「忘れまい 忘れないで 仲間がいることを」
まだまだ好奇心もある 我が身の健康に感謝しつつ、また 一年 お互いスクラム組んで 老いを笑顔で
老い行く先のことが気にかかりだしましたが、みんなに助けてもらいながらも、相変わらずの風来坊
孫バカもやっています。どお互い元気に前向いて God Be With You!!

2020.2.10. Mutsu Nakanishi



空澄み渡る須磨の海 2020.2.4. 鉄拐山より神戸の街



空澄み渡る須磨の海 2020.2.4. 鉄拐山より神戸の街



2020.2.4. 久しぶりに鉄拐山より一の谷 須磨の街に望む



名産「須磨海苔」の摘み取りが始まる養殖筏が並ぶ須磨の海 2020.2.4. 背後にかすんで紀淡海峡の島々が見えている



2020.2.4. 須磨海岸 梅の花が咲き始めに須磨離宮の天満宮



2020.2.4. 須磨海岸 梅の花が咲き始めに須磨離宮の天満宮



2020.2.4. 須磨海岸 梅の花が咲き始めに須磨離宮の天満宮

2月4日 鉄拐山から眺める澄みわたる海と須磨海岸遠望 久しぶりにまっすぐ南一の谷を下って須磨海岸へ梅にはちょっと早いが、孫の高校入試のお願いもせねばと須磨海岸の網敷天満宮へ walk の道を取る。まだ 咲き始めでしたが、今年は本当に早い。ほのかに香って心地よい。



梅の花とその根本に菜の花・水仙 早春の花と一緒に見られる須磨離宮の梅林の梅 2020.2.10.

天神さんの梅が咲けば、須磨離宮の梅林の梅も咲いている。今年は我が家の水仙がだめだったので、どうだろうか……。2月10日目まぐるしく日差しが変化する午後 離宮の梅はちょうど見頃に。水仙も菜の花もきれいに咲いて、嬉しい梅見に。さあ 確定申告作って 税務署へ持ってゆく。これで 2020年春迎への作業は終わる。いよいよ春到来 仲間の会・ラグビーそして一番好きな春の妖精 カタクリも咲き始める。待ち遠しい春です。

【From Kobe 2020 早春2月 春迎え 春はもうすぐそこに】

嬉しい春の訪れ、気にかかるは我が身の健康と地球温暖化のこと

地球温暖化にストップをかける炭素固定の循環新技術が 早く生み出されること期待



ぐちは言うまいと思いますが、毎日のように山から須磨の海を眺めると、気にかかるのは気候変動による激甚災害・地球温暖化のこと。今日はどこまで見通せるか・・・もう毎 walk の日課に
今も世界各地で激変する気候変動が猛威を奮い、地球規模の災害を引き起こし、日本もまた、経験したことがない猛威にさらされている。もう 自分さえ良ければは通用しない。まして 年寄りには・・・
この早い春の訪れも 地球環境変化による温暖化がもたらした物となると素直には喜べない。

ストップ ザ 地球温暖化 !! ストップ ザ CO2 排出増加!!

便利さと暮らしの豊かさと引き換えにもたらした産物。

いまストップをかけないと映画に見るフィクションが現実のものになって我が身を襲う。

でも 現実はそのらに目をつぶり、自分さえ良ければの刹那の豊かさを謳歌の楽観。

もう 刹那に走る 政治家に舵取りを任してもどうにもならない現状だ。

地球温暖化にストップをかける炭素固定の循環新技術が早く生み出されることに期待するしか無し。

澄み渡る早春の須磨の海 神戸の街・大阪湾を遠望しながらぼんやりと・・・・・・・・

毎日の午後のWalk 鉄拐山山頂から澄み渡る須磨の海 大阪湾を遠望しつつ

2020.2.4. 西六甲 鉄拐山の頂上で ぼんやりと

Mutsu Nakanishi

35 億年前 炭酸ガスで満ちていた地球 その海中に溶けていた鉄の助けも借りて、シアノバクテリアがこの炭酸ガスを原料に光合成を行い、CO2 を減じ、酸素とエネルギーを作り出し、今の現世世界をを作り出した。

地球温暖化にストップをかける炭素固定の循環新技術・環境技術開発に鉄の役割があるかもしれない

口絵-2 地球 35 億年前の痕跡

シアノバクテリアが作り出した酸素と 化石ストロマイトと縞状鉄鉱床



◎ 鉄の惑星「地球」 35 億年前 現在の生物起源に遡る Iron Road の絶景

南極氷の下のタイムカプセル

光合成を初めて行い、大気の酸素を作るシアノバクテリアの不思議な世界

<https://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/2018iron/18iron02.pdf>